

18-03-26

## 神宮前駅東街区の開発計画について

名古屋鉄道株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:安藤隆司)は、2020年度内の開業を目標に神宮前駅東街区の開発を行います。

神宮前駅は、名鉄名古屋駅から電車で最短6分、中部国際空港駅から21分と利便性が高く、年間約700万人※1が訪れる熱田神宮の玄関口です。神宮前駅周辺地区の開発は、名鉄グループ新中期経営計画「BUILD UP 2020」で掲げる「魅力ある沿線・地域づくりの推進」の一環として取り組むもので、『おとなの住みたい／行きたいまち』となる開発を目指して取り組みます。

東街区については、『おとなの住みたいまち』をコンセプトに、生活拠点となる駅直結の商業施設と「meLiV※2」シリーズの賃貸住宅による複合開発を行います。また、熱田神宮に面する西街区については『おとなの行きたいまち』をコンセプトに引き続き開発検討を進めます。

詳細は、下記のとおりです。

※1 名古屋市観光客・宿泊客動向調査(平成27年度)  
 ※2 meLiV・・・MEITETSU Living Valueの頭文字を取り、  
 (メリヴ) 高品質な住環境を提供することを目的に  
 同ブランドの賃貸住宅を当社沿線で展開中

## 記

## 【神宮前駅東街区開発事業概要】

所在地	愛知県名古屋市熱田区三本松町
敷地面積	約6,700㎡
建物規模	地上12階建
延床面積	約13,500㎡
用途	商業施設(20店舗程度) 賃貸住宅(1K、2LDK 計100戸程度)
着工	2019年4月予定
開業	2020年度内予定
その他	開発に併せ、駐車場、駐輪場、 タクシー乗り場の整備を行います。

※上記内容は現時点での計画であり、  
 今後変更の可能性がございます。



位置図



東街区配置図



イメージ

以上